



せいひ会だより

2012年(平成24年)
6月1日発行
<第146号>
社会福祉法人せいひ会
http://www.seihikai.jp/



笑顔いっぱい！！

実りもいっぱい！！



5月の行事

- 3日～5日 しょうぶ湯(各事業所)
- 2日・16日 書道教室(元亀・通所・丘の家・GH)
- 13日 母の日(寿限無・風和)
- 18日 母の日(GH・じゅげむ)
- 21日 誕生会(元亀・通所)
- 26日 カフェ元亀の里(元亀)
- 29日 夜間想定消防訓練(元亀・丘の家・GH)



6月の行事予定

- 6日・20日 書道教室(元亀・通所・丘の家・GH)
- 8日・12日 バスハイク(通所・丘の家)
- 11日 陶芸教室(通所)
- 16日～18日 父の日(各事業所)
- 18日 誕生会(元亀・通所)
- 23日 カフェ元亀の里(元亀)
- 24日 歌の発表会(風和)



元亀の里とGH翠風の間に利用者の皆さんの畑があります。そこには、さまざまな野菜が植えられていて、春になると新玉ねぎやスナップエンドウ、いちごなどが実ります。育てるのも楽しみ、収穫するのも楽しみ、味わうのも楽しみ。なにげない暮らしの中のささやかな喜びが自然に皆さんを笑顔にしてくれています。畑から少し目を横にずらすと白と紫の花菖蒲が鮮やかな色で咲いていました。



☆5月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます☆



酒井多慶子様 今回は寿限無・酒井多慶子様にお話を伺いました。

昭和10年、長崎市浜口町に生まれる。長崎三菱兵器工場で設計技師をしていた父と母との間に3人兄弟として育つ。妹が生まれた時37歳の若さで母が亡くなり、その後父の仕事の都合で上京した。父が再婚し妹弟が7人増えて10人兄弟となった。一時期東京で過ごしたが、戦時中は転々として東京・大分・長崎とあちらこちらに移り住んだ。長崎の小学校だけでも3回転校したらしく「学校生活では勉強らしい勉強はほとんど出来ませんでした」とのこと。知り合いの食堂の手伝いをしていた19歳の頃、7歳年上のご主人と見合いし結婚する。「8月15日にお見合いして、その夜に精霊流しを見に行ったら偶然また遇って」と、その時運命を感じられたそうだ。「じっとしとくより身体を動かすことが好きで」と言われるように、色々な仕事をされたようだ。

カネヤスという衣料品店の奉公に始まり、池島炭鉱では売店や土方、トロッコの運転など昼夜を問わず働き続けた。また、着物の着付けの免許を取ったり、お茶やダンスを習ったり旅行に出かけたりと、自分の好きなことややりたいことをしてきたそうだ。名前の如く多くの慶び(良い事)ばかりで、一生懸命働きましたが遊びもしたとのこと。今の若い人達に伝えたい事は、「人と人の“絆”を大切にしたい」ということで、「人と人は支え合いながら生きていくもの」「多くの人とつながり、これが私の一番の“財産です”」と話されていた。「人一倍働いて、人の三倍楽しんだ」「我が人性に悔いは無し、そして金も無し(笑い)」最後にそう言われた後の笑顔は、目が輝いてとても印象的でした。

お誕生日おめでとうございます。

Vitality Space

バイタリティー・スペース

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいひ会を利用される皆さんの活動には、このバイタリティーの力にあふれています。その活動を紹介します。

久しぶり
西海橋に来てみれば
段々の桜も
大きくなった
山口クマ

味わいて
静かに食事を進めおり
「美味しいね」と
声に出したし
指方美代子

カーネーション
贈りたき母なし 贈られる宝子遠くへ旅立ちて
緑の自然 スタッフに贈られし
初夏の風にゆだねる 歓・歓・涙・涙
竹下晶子

うたの時間

元亀 しょうぶ湯

5/5の端午の節句といえはしょうぶ湯。昔から、しょうぶ湯に入れば暑い夏を丈夫に過ごすことができるかと信じられているそうです。入浴後の利用者の方からは「においも良かったし、小さい頃を思い出した」と好評でした。

夜間想定消防訓練

5/29 (火) 元亀の里敷地内の各施設合同で夜間を想定した消防訓練を行いました。地域住民も参加していただき、消防署立ち会いのもとおこなわれた今回の訓練では、それぞれの連携の重要性を改めて感じました。利用者の皆さんも真剣な表情で参加されました。皆さんお疲れさまでした。

寿限無

5/17 (木)、ボランティアの方による「化学ショー」が行われました。最近テレビでも見かける化学実験を応用したショーですが、普段はあまり目にしない道具を使うこともあり、皆さんの目は釘づけ状態。不思議でびっくりなショーは大歓声のうちに幕を閉じました。

風和

天気良かった5/5のこどもの日、四本堂公園へとドライブへ出かけました。風を受けて泳ぐ鯉のぼりを見上げると青く広がる空がまさに澄んだ水のようにも感じられました。

元亀

5/13 (日) 母の日、元亀の里にはたくさんのご家族が面会に来苑されました。ご家族からの感謝の気持ちがこもったお花などを受け取られた利用者の方の笑顔が、普段とはまた違った表情に見えた一日でした。

じゅげむ

母の日に感謝をこめてバスハイク。お天気にも恵まれ、新緑と海が見える景色を鑑賞してきました。1人1人に用意されたミニアルバムのプロゼントにも皆さん大喜びでした。

衣替えのお知らせ

衣替えの時期になりました。夏物の衣類を準備していただき、冬物の衣類の持ち帰りをお願いしています。衣類にはすべてお名前をご記入ください。(持ち主不明で衣類が迷子になります)
①洗濯で記入した名前が消えませんか？
②直接衣類に書けない場合には、別布に名前を記入し縫い付けてください。

介護保険負担限度額認定証の更新について

元亀の里・風和の里・寿限無・ショートステイをご利用の方で、食費・居住費の減額(介護保険負担限度額認定)を受けている方の有効期限が6月末となっております。通知が届きましたら、速やかに手続きをお願いいたします。各事業所の窓口で受付しております。また、新規申請につきましても、各施設の担当(相談員等)までお問い合わせ下さい。

ケアマネ 敏美の独り言

〈微笑ましい風景〉

私が働く職場の近くに県立高校がある。ある日の夕方、国道沿いでゴミ拾いをしている高校生を見かけた。生徒十数名で片手にはゴミ袋、もう片方にはゴミバサミ。みんな照れくさそうではあったが「笑顔」でゴミ拾いをしていた。たぶん授業の一環ではなくボランティア活動で行っているであろうが、とにかく生徒全員が笑顔!! 傍から見ていて眩しいくらいに光り輝いて見えた。自分の学生の頃を思い出してみると・・・(イヤイ

ヤ! 皆様にお伝えできる内容ではない・・・。止めておこう) 自分も立派な? オヤジになり「最近の若者は・・・」と苦言ばかり呈してきたが・・・(なかなか見捨てたもんじゃない) 生徒達の活動に「明るい未来」が垣間見えた瞬間だった!! 生徒諸君!! これからの西海市を! 長崎を! 日本をよろしく!! (微笑)